

2012年データベース・ワークショップ プログラム 7/20 (金) <東京会場>

	Room2	Room3	Room4
9:30	開 場		
10:00~10:10 (10分)	開会挨拶		
基調講演 10:10~11:10 (60分)	『情報リテラシーと図書館の教育研究支援』 青山学院大学 准教授 野末 俊比古 様		
11:10~11:25 (15分)	休 憩		
分科会 11:25~12:15 (50分)	A1 リッテルナビゲーター	A2 紀伊國屋書店	A3 朝日新聞社
	言語横断型ナビゲーションシステムを題材とした情報リテラシー教育 Wikipediaの言語間リンクに着目した最新の研究事例の紹介と、弊社リッテルナビゲーターの日英連携機能のデモを行います。	電子書籍<NetLibrary>をデータベースとして活用する！ 全文検索からノート作成。引用形式の指定から SNS を使った情報のワンクリック共有など、強化された研究機能をご紹介します。	情報リテラシー向上・レポート作成等に役立つ！ 『聞蔵Ⅱ』活用例ベスト5 in 2012 最新の「聞蔵Ⅱ」活用実例に基づき、実践的な情報リテラシーの習得法をご紹介します。
12:15 ~13:00 (45分)	昼食・休憩		
分科会 13:00~13:50 (50分)	A4 日外アソシエーツ	A5 毎日新聞社	A6 文化学園 AFP
	外部情報資源の活用と探索への方策と支援—蔵書検索、電子ジャーナルへのアクセスをいかに充実させるか 発表者：伊藤 民雄氏 (実践女子学園 情報センター)	創刊140年・毎日新聞の記事データベース「毎索（マイサク）」のご案内～新聞社初の世論調査のデータベース「毎日ヨロンサーチ」もふまえて～	野末俊比古先生推薦&発表！ 著作物二次利用許諾済なので教育、研究利用に最適。 AFP World Academic Archive
13:50~14:00 (10分)	休 憩		
分科会 14:00~14:50 (50分)	A7 東洋経済新報社	A8 プロクエスト日本支社	A9 ネットアドバンス
	「企業研究と就職支援」 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリーの活用 大学図書館とキャリアセンター連携のケース	Introducing Libguides パスファインダーを簡単に作成・共有出来る利用者参加型の学術コミュニティサイト、Libguides のご紹介並び活用事例	データベース利用率をどうやって向上させるか？ ① ジャパンナレッジにみる効果的ガイダンスの紹介 ② API を利用したソリューションの提案
14:50~15:00 (10分)	休 憩		
分科会 15:00~15:50 (50分)	A10 日本事務器	A11 読売新聞社	
	図書館におけるクラウド・コンピューティング活用術。 ～大学図書館情報システム「ネオシリウス・クラウド」のご紹介を兼ねて～ 日本事務器株式会社 渡辺哲成	「ヨミダス歴史館」のできるまで -あの証言者も登場！-	
15:50~16:00 (15分)	休 憩		
事例報告 (講演) 16:00~16:50 (50分)	公共図書館における 電子資料活用事例 東京都立中央図書館 和田孝子様	米国大学図書館における OCLC WorldCat Local 活用事例 紀伊國屋書店 OCLC センター 新元公寛	
16:50~17:00 (10分)	閉会挨拶		